

平成29年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C43		
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	12時間	受講予定人数	12名
対象職種	教諭	主な対象者	小・中学校・高校教諭(美術)		
講習の名称	コンピューターグラフィックスの基礎				
開設日	平成29年8月21日(月)～22日(火)			開催地	青森県弘前市
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)				
講師氏名	石川 善朗(弘前大学)				
講習内容	2次元コンピューターの基礎を学びます。ベクター系とラスター系の違いや、それぞれの表現方法の違いなどを演習を通して学習します。最後はそれぞれの方法を総合して作品を制作し評価します。作品サイズはA4とします。2日間の講義で、1日目は午前中に講義し、午後は操作を主体に演習します。2日目は午前、午後を通して作品制作を行います。この作品を評価課題とします。これらの作業を通して、美術におけるコンピューター作品制作の考察方法も併せて学修します。				
到達目標	A4サイズの2次元コンピューターグラフィックスの作品を作成できることが目標です。				
講習方法等	【講義・演習】 1日目の午前中にコンピューターの基礎を学びます。簡単な講習ですので、どなたでも理解できると考えています。次に午後は演習に移ります。操作を行う上で基本的な表現方法を実際に試していただき、評価課題の作成に望みます。2日目に午前中は評価課題の作成案と実際の表現を学び、午後からA4サイズの評価課題の作成に移ります。				
時間割	(時間) 【1日目】 9:00 ～ 9:30 受付 9:30 ～ 9:50 オリエンテーション 10:00 ～ 12:00 1時限目 コンピューター操作講義 13:00 ～ 16:40 2時間目 コンピューター操作演習 ※休憩時間は適宜設けます。 【2日目】 9:00 ～ 9:30 受付 9:30 ～ 12:00 3時間目 コンピューター課題の基礎作成 13:00 ～ 16:30 4時間目 コンピューター課題作成 16:30 ～ 16:45 評価書記入 ※休憩時間は適宜設けます。				
履修認定の方法	実技考査				
成績評価の方法・基準等	作成したコンピューターグラフィックスの作品を評価します。基準は師事した操作方法と表現方法が盛り込まれていることです。さらに、その上で独自の表現が成されていれば良いです。				
教材等					
備考	大学のパソコンを使って作業します。				